

10 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の付属明細書

1.継続事業の前提に関する注記

2.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

・取得原価法

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

・取得原価法

(3)固定資産の減価償却の方法

・新・旧定額法による(平成21年度決算より直接償却)

(4)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・期末退職給与支給の全額に対する金額を計上している。

(5)キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

(6)消費税等の会計処理

・内税方式

3.会計方針の変更

・平成24年3月期より公益会計基準を採用している。

4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
国債	0	0	0	0
定期預金	60,000,000	0	0	60,000,000
小計	60,000,000	0	0	60,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	48,626,800	4,713,100	16,188,700	37,151,200
賞与引当資産	2,000,000	2,087,000	2,000,000	2,087,000
重文解説版設置積立資産	5,700,000	0	5,700,000	0
屋外サイン改修積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
監獄歴史館映像展示追加積立資産	3,780,000	0	3,780,000	0
監獄食堂改築積立資産	20,000,000	0	20,000,000	0
展示資料説明版更新積立資産	0	1,600,000	0	1,600,000
冬期園路対策・舗装改良積立資産	0	10,000,000	0	10,000,000
入館管理POS改修積立資産	0	5,700,000	0	5,700,000
耐震専門診断実施積立資産	0	8,000,000	0	8,000,000
減価償却引当資産	138,214,399	0	25,300,000	112,914,399
小計	223,321,199	32,100,100	77,968,700	177,452,599
合計	283,321,199	32,100,100	77,968,700	237,452,599

5.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(内指定正味財産からの充当額)	(内一般正味財産からの充当額)	(内負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0
小計	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	37,151,200	0	37,151,200	37,151,200
賞与引当資産	2,087,000	0	2,087,000	2,087,000
展示資料説明版更新積立資産	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000
冬期園路対策・舗装改良積立資産	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000
入館管理POS改修積立資産	5,700,000	0	5,700,000	5,700,000
耐震専門診断実施積立資産	8,000,000	0	8,000,000	8,000,000
減価償却引当資産	112,914,399	0	112,914,399	112,914,399
小計	177,452,599	0	177,452,599	177,452,599
合計	237,452,599	10,000,000	227,452,599	177,452,599

6.担保に供している資産

無し

7.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	173,103,336	0	173,103,336
建物	865,066,118	529,794,121	335,271,997
構築物	1,406,910,011	1,163,426,542	243,483,469
車輜運搬具	22,348,126	20,052,670	2,295,456
展示用備品	570,095,570	413,310,012	156,785,558
什器備品	134,617,280	112,601,415	22,015,865
環境整備	340,279,113	230,178,576	110,100,537
建設仮勘定	0	0	0
有価証券	100,000	0	100,000
電話加入権	348,300	0	348,300
商標権	1,414,770	0	1,414,770
保証金	18,630	0	18,630
他会計長期貸付金	40,000,000	0	40,000,000
合 計	3,554,301,254	2,469,363,336	1,084,937,918

8.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当期末残高	債 権 の 当期末残高
未 収 金	3,645,321	0	3,645,321
未 収 入 館 料	1,611,380	0	1,611,380
未 払 金	4,995,375	0	4,995,375
未 払 消 費 税	198,100	0	198,100
未 払 法 人 税 等	132,400	0	132,400
合 計	10,582,576	0	10,582,576

9.債務保証等の偶発債務

無し

10.満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	帳 簿 価 格	時 価	評 価 損 益
			0
合 計	0	0	0

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである。

(単位:円)

名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	記載区分
補助金	網走市	0		0	0	
助成金	北海道	1,300,000	310,000	1,300,000	310,000	
合 計		1,300,000	310,000	1,300,000	310,000	

12.基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				0
基金計	0	0	0	0
代替基金				0
代替基金計	0	0	0	0

13.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替	0
経常外収益への振替額 目的達成による指定解除額	0
合 計	0

14.関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次の通りである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業内容又は 職業	議決権の 所有割合

関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員の 兼務等	事業上 の関係				

15.キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1)現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下の通りである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	円	現金預金勘定	円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	- 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	- 円
現金及び現金同等物	円	現金及び現金同等物	円

(2)重要な非資金取引は、以下の通りである。

前期末	当期末
現物により寄付を受けた固定資産が 円ある。	現物により寄付を受けた固定資産が 円ある。

16.重要な後発事象

17.その他

公益目的事業会計から収益事業等会計へ、40百万円他会計長期貸付実施。毎月330千円の10年払で最終回730千円にて完済の計画。